



委員会審査 5日間

3月8日

11日～14日

委員長 齊藤議員
副委員長 大西議員

新年度予算事業、委員会審査の質問等について主なものを掲載します。

SDGs

SDGsパートナーシップセンター事業

SDGsの達成に向けた地域内外とのパートナーシップによる事業構築や普及展開等を担う「共創と展開の拠点機能」を構築し運営を行う。

※SDGs（持続可能な開発目標）＝持続可能な社会を作るための国際目標

問 SDGs推進体制における議会の関わり、位置付けは。

答 途中経過で議会の意見を取り入れている。都度説明をして意見をいただき組み入れていきたい。SDGsについては、色々試みたいと考えている。

認定こども園

認定こども園運営事業

幼児センターを廃止し、新年度から認定こども園として運営。多様なニーズに対応するため、保育士の充足を図り、防犯対策として、玄関に自動施錠を整備する。

問 事務職員の単独配置は検討しているか。

答 保健福祉課として正規職員の配置の要望をしている。

生活習慣病予防

生活習慣病予防事業

ハピネス健診の対象年齢を20歳から18歳に拡充し、若い年代からの健康意識を高め、生活習慣病の予防を推進する。

防災

危機管理対策事業

サンルダムの竣工に伴い、水害危険度マップの更新を行なう。

意見 自主防災組織の取り組みについて、公区単位だけでなく広域の取り組みも必要では。積極的な働きかけをすべきである。



サンルダム

農業

農業研修道場運営事業

農業後継者の育成を図るため、就農に向けた研修や施設・機械整備に対して補助を行なう。

問 就農希望者の意識変化はあるのか。

答 単身による農業生産法人への就職希望が多い。今後、受け入れ方を内部で検討する。

都市・企業交流促進

都市・企業・団体との交流促進事業

地域の活性化を図るため、都市・企業・団体との連携事業を促進するとともに、子ども交流事業として、横浜市戸塚区との小学生の相互派遣を行なう。